

CONTENTS

はじめに	3
------------	---

1 章 働き方改革のアウトライン

働き方改革とは	8
働き方改革推進の背景	9
働き方改革関連法の成立	11
働き方改革における具体的な取り組み	13
時間外労働の上限規制	14
年次有給休暇の確実な取得	17
労働時間の客観的な把握	20
残業の割増賃金率の引き上げ	21
雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保	22
高度プロフェッショナル制度	28
フレックスタイム制の拡充	29
勤務間インターバル制度の導入促進	30
産業医・産業保健機能の強化	31

2 章 歯科医院における働き方改革

歯科医院の働き方改革——院長が考えるべきこと	34
まずは知り、理解すべきこと	
具体的な対応策	
歯科医院は中小企業	35
「ワークライフバランス」を理解する	36
労働時間	39
時間外労働の上限規制	
時間外労働において、院長が確認して取り組むべきこと	
36協定の締結・届出	43
36協定とは	
過半数代表者の選任	
1ヵ月45時間を超えて残業させていないか	

36協定における特別条項の締結	
1ヵ月単位変形労働時間制における時間外労働	
固定残業代（みなし残業代）制度の注意点	
時間外労働に関する罰則	
有給休暇	48
年5日の取得義務化	
有給休暇において、院長が確認して取り組むべきこと	
有給休暇請求・取得のルール作り	
半日単位・時間単位の有給休暇	
就業規則への記載と有給休暇の管理	
不利益変更には要注意	
有給休暇取得時の賃金	
有給休暇に関する罰則	
均等待遇・均衡待遇	57
均等待遇・均衡待遇において、院長が確認し取り組むべきこと	
最低賃金	
最低賃金制度とは	
均等待遇・均衡待遇に関する罰則	
多様化する働き方	62
歯科医院でもできる多様な働き方	63
短時間勤務制度	
副業・兼業	

3章 働き方改革を効果的に行うために

働き方改革を効果的に行うために	70
歯科医師も労働者	
働きやすい職場環境づくり	
経営理念を共有する	
コミュニケーションを密にする	
人事評価	
おわりに	74
付録	75